

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期においての本人・家族・主治医の意思確認及び連携。日常生活のなかでの事として職員が向き合える意識を高めたい。	職員一人ひとりが死生観について意識し、向き合う。利用者様の体調変化に気付き、対応する知識を身につける。	看取りについての研修への積極的な参加をする。介護職として出来ることを話し合い、マニュアル化するのにどのような情報が必要か学習する。	12ヶ月
2	35	夜勤帯の職員が少ない配置での、火災や災害の避難誘導について、利用者様・職員の安全確保を考える。	訓練することで利用者様、職員が、身の安全を確保しながら避難できるよう体で覚えていく。	月に一度夜間を想定した避難訓練の実施。臥床している利用者様に大きな不安を与えず短時間での誘導や車いす利用者様の移乗介助の習得する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。